資料１

ビジョンの推進（評価）について

枚方市上下水道局では、令和４年３月に策定した「枚方市水道ビジョン 2022」及び「枚方市下水道ビジョン 2022」等に基づく各施策の進捗管理等を目的に評価を実施しています。

１．内部評価について

（１）経営評価（経年比較・類似団体との比較評価）

総務省の**「経営比較分析表」**を用いた評価とします。

> **「経営比較分析表」**：総務省の公営企業の見える化を推進する取り組みとして、平成 26 年度決算から策定、公表することとなった分析表。公営企業の経営及び施設の状況を表す主要な経営指標とその分析で構成。

（２）施策評価（ビジョン 2022 に基づく各施策を評価）

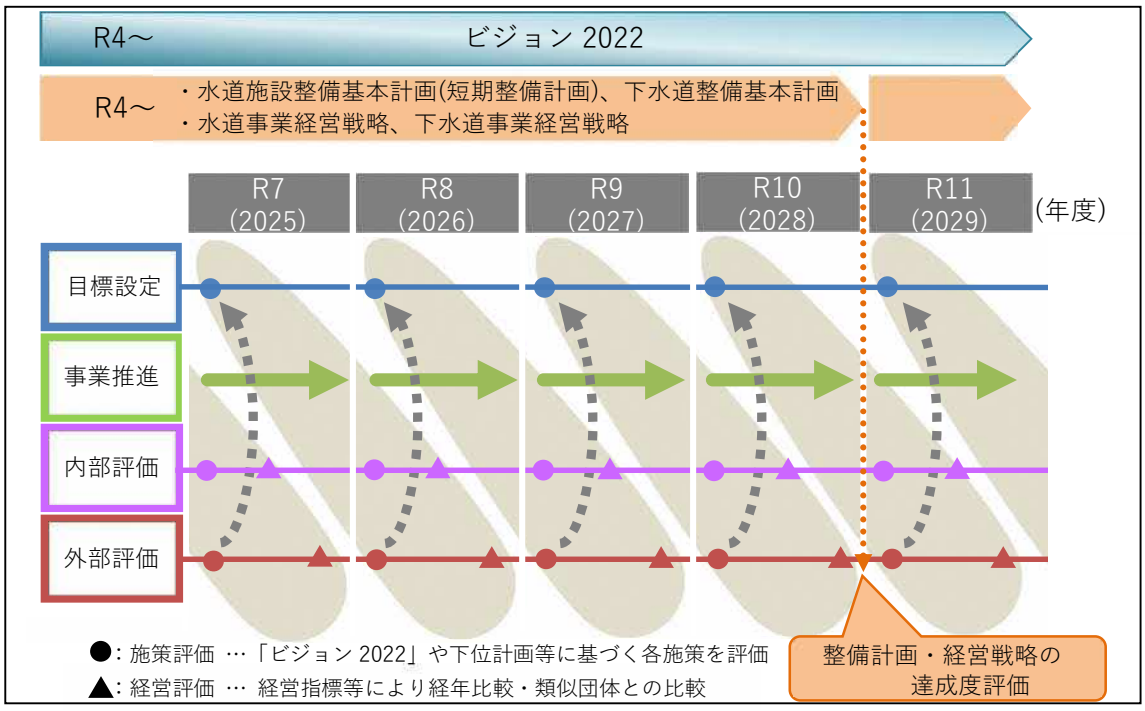
「ビジョン 2022」に掲げる基本方向や取り組みの方向性に対する指標の進捗と、具体的取組の各年度の達成状況を確認することにより評価します。

２．外部評価について

上下水道局で行った内部評価に対する外部評価は、枚方市上下水道事業経営審議会条例第２条第３号「上下水道事業の経営及び事業の評価に関する事項」に基づき行うものです。

令和８年度第２回審議会では、経営比較分析表等による経営評価と施策評価（確定版）の報告により、外部評価を行います。

３．評価のしくみ



【施策評価の方法】



【評価基準】

①指標

評価基準は以下のとおりとする。

評価	説　　明
5	R10 目標値に向けて、実績値が予定以上であるもの。
4	R10 目標値に向けて、実績値が予定どおり順調であるもの。
3	R10 目標値に向けて、実績値が予定より若干の遅れが見られるが R10 に目標の達成が見込めるもの。
2	R10 目標値に向けて、実績値に遅れが見られるが概ね目標達成が見込めるもの。
1	全体的に大幅な遅れや停滞が見られるため、目標達成が困難なもの。
-	指標を設定していないもの。（数値化できないもの。）

②具体的取組

評価基準は以下のとおりとする。

評価	説　　明
5	年度目標における実績が、予定を上回るスケジュールや目標以上であったもの。
4	年度目標における実績が、予定どおり順調であったもの。
3	年度目標における実績に、若干の遅れが見られるが、概ね目標を達成できたもの。
2	年度目標における実績に、遅れが見られるため、今後の取組内容や取組方法を検討するもの。
1	取組内容について、抜本的な改善や取組の中止が必要であるもの。

取り組みの方向性に①指標や②具体的取組が複数ある場合は、その平均点を算出し、下表にて評価します。

指標＼具体的取組	5	4	3	2	1
5	S	S	A	B	C
4	S	A	A	B	C
3	A	A	B	C	C
2	B	B	C	C	D
1	C	C	C	D	D
—	S	A	B	C	D

③施策評価

評価	説　　明
S	計画以上に目標を達成し、継続して施策を推進するもの
A	計画どおりに目標を達成し、継続して施策を推進するもの
B	概ね計画どおりに目標を達成し、継続して施策を推進するもの
C	実績が目標をやや下回り、取組の強化が必要なもの
D	実績が目標を大きく下回り、抜本的な対策が必要なもの

【施策評価シートの記載内容】

